

広島市の集団食中毒発生状況（平成 21 年度）

生 物 科 学 部

は じ め に

平成 21 年度の主要な集団食中毒の発生状況について報告する。

方 法

病因物質の検索

本市保健所で採取し、当部に搬入された食品、患者便、器具類の拭き取り検体、従事者便などを細菌およびウイルス検査に供試した。

結 果

食中毒発生状況

平成 21 年度に本市保健所で調査集計した食中毒事例のうち、患者 2 人以上のものについて表にまとめた。

謝 辞

事件の調査概要を提供いただいた本市保健所食品保健課に深謝いたします。

表 平成 21 年度の広島市における集団食中毒の概要および病因物質

発生月	原因施設	患者/ 喫食者	原因食品	病因物質	事件の概要
4月	飲食店	15/17	不明 (4月19日に提供した料理)	不明	潜伏時間は5.6時間。症状は下痢、嘔気、発熱、悪寒、嘔吐。
4月	飲食店	14/14	不明 (4月28日、5月1日、2日に提供した寿司等)	Norovirus GⅡ	潜伏時間は35.6時間。症状は嘔吐、嘔気、下痢、発熱。患者7人、従事者3人からノロウイルスを検出。
5月	旅館 (飲食店)	17/21	不明 (5月9日に提供した宴会料理)	不明	潜伏時間は9.4時間。症状は下痢、嘔吐、腹痛、発熱、嘔気。
9月	旅館 (飲食店・菓子製)	23/101	不明 (9月13日に提供した披露宴洋食料理)	不明	潜伏時間は10.8時間。症状は下痢、腹痛、嘔気。
12月	飲食店	4/5	不明 (12月21日に提供した鉄板焼等)	Norovirus GⅠ Norovirus GⅡ	潜伏時間は23.6時間。症状は下痢、嘔気、嘔吐、発熱。患者3人からノロウイルスを検出。
3月	飲食店	11/13	不明 (3月5日に提供した食事)	Norovirus GⅠ Norovirus GⅡ	症状は発熱、嘔吐、吐気、下痢、倦怠感、悪寒、頭痛。患者5人からノロウイルスを検出。
3月	飲食店	24/349	不明 (バイキング料理)	Norovirus GⅡ	症状は下痢、吐き気、腹痛、発熱、嘔吐。患者11人の便からノロウイルスを検出。